

# 緑が丘だより

2019年9月30日（月）  
綾川町立綾上中学校 第7号

【学校教育目標】：明るい未来を創造する 心豊かでたくましい生徒の育成

(<https://www.edu.ayagawa.ed.jp/ayakami-j/>)



## 歌に思いをのせるとは？



夏休み明けから暑い日が続きましたが、ようやく涼しい季節がやってきました。もしかしたら、中には肌寒さを感じている人もいないのでしょうか？香川県ではインフルエンザによる学年閉鎖をした学校があるという情報が届いています。これからは、うがい・手洗い励行の時期に突入ですね。自分の健康を守ることにしっかり気遣いしましょう。

さて、10月19日（土）には2学期最大の行事となる青春満祭（校内文化祭）が開催されます。先日テーマも発表され、各クラスで合唱コンクールの練習も始まりました。今年のテーマは「輝け 僕らの青春 ～みんなの思いを歌にのせて～」です。今回は、このテーマにある「思いを歌にのせて」ということについて考えてみたいと思います。

プロの歌手は歌を歌う時、常に「思いをのせた歌を歌いたい」という気持ちをもって歌っていることが多いものです。多いというより、それが歌手としての大きな使命であると言えるほど、大事なことなのです。では、思いをのせるためにはどういったことが必要なのでしょうか？そもそも、歌には歌詞があります。つまり、歌うということは、その歌詞の思いを表現するということなのです。では、歌に歌詞の思いをのせるとはどうすることなのでしょうか？

昔のことですが、私は「時の旅人」や「夢の世界を」などを作曲した橋本祥路先生とお話をする機会があり、「先生はどうやって曲づくりをされているのですか？」と質問したことがあります。先生は「旅が多いので、歌詞を持ち歩いて電車や飛行機の中で何度も読んでいます。読んでいる間にメロディーが浮かんでくるのです」と答えてくださいました。つまり、歌は作曲家が歌詞を何度も読んだ結果だということです。とすると、歌詞を読むということがヒントになると言えると思うのです。しかし、単に読むだけでは、思いをのせることはできません。どんな思いが込められているのか、声に出して読む前に、その歌詞の思いをしっかりと考える必要があります。

言葉は本来、意味を伝えるアイテムです。「赤」は色を、「嬉しい」はその時の気分を伝えます。その上に、言葉は言い方で様々な思いが伝わるのです。作曲家は強弱や音の高低や速さを使い、思いをのせた読み方をして、そのとおりにメロディーをつくるのです。とすると、思いをのせるためには曲の強弱や音の高低や速さをヒントに、声に出して歌詞を読んでみることで。例えば、「嬉しい」を強く高い声で速めに言うとどんな表現になりますか？おそらく大喜びのした表現ではないでしょうか？逆に、弱く低い声でゆっくり言うと、大喜びの思いは伝わらないのでしょうか？そんなことはありません。しっかりと思いをのせて弱く低い声で読んでも、じんわりと相手に伝わる「嬉しい」が表現できますよ！このことが歌になるのです。

私が大好きな歌手の一人に、「安全地帯」というロックバンドのヴォーカル玉置浩二さんという方がいます。彼はまるで歌詞を読んでいるかのごとく歌い上げる素敵な歌手です。その歌からは様々な気持ち（思い）が伝わってきます。是非、「メロディー」と「夏の終わりのハーモニー」を聴いてみてください。

言葉は人間だけが操るアイテムです。しかも、その言葉に思いをのせるのは、人間だけの技だと思うのです。歌に思いをのせて、思いが伝わる合唱をつくり上げて欲しいと思っています。



## 自転車車体検査



9月5日（木）に町内業者の方々とPTA校外補導委員の方々と、全校生の自転車点検が行われました。昨年度は、町内でも中学生の自転車通学途中での重大事故が発生しており、ブレーキの利き具合やライトの点灯、タイヤの点検など、細かなところまでチェックしていただきました。年に1回の点検ですが、自転車の不具合には常日頃からアンテナを張り、不具合に気付いたらそのままにしておかないようお願いいたします。



## 9月は研究授業週間でした

9月27日（金）は、年に一度、県教育委員会や町教育委員会から学校の様子を見に来てくださる「要請による学校指導訪問」の日でした。先生方は、9月に入って研究授業を積み重ねながら、様々な工夫でより良い授業づくりに奮起して下さっていました。本校の研究の大きな特徴は学習課題（目当て）の設定にあります。皆さんの興味や関心を高めることができる学習課題の設定を、日々研究して実践して下さっているところです。これからも先生方と一緒に、学びが深まる授業にしていきたいと思います。



【参観者も、うなるこの迫力！】



【ICTを活用した授業は参観者も引き込まれます。】



【左手右足】

## 体幹トレーニング講習会



【右手左足】

9月27日（金）、今年で5年目となる「体幹トレーニング講習会」が行われました。講師は4年目の左達雄二（さだちゆうじ）先生。50分間みっちりトレーニングのコツを教わりました。今回のテーマの一つは「横になったままでできるトレーニング」でした。それに加えて正しいスクワットやプランクの体に効く正しいやり方等について丁寧に指導していただきました。是非、家庭でも実践してみてください。



【体幹の基本はスクワット】【大きく一歩踏み出して！】【横になって足をキープ】【足を浮かせて左右ひねり】

【正しいプランクで体幹を鍛えよう！】

## 綾上中学校の生徒が表彰されました！

9月18日（水）の坂出・綾歌英語弁論大会の弁論の部に、2年のAさんが、9月28日（土）の綾川町社会福祉大会で、1年のBさんがそれぞれ表彰されました。おめでとうございます！



【英語弁論大会出場！】



【会長から賞状を】



【町長様らと一緒に記念撮影】

## 10月の主な行事予定

10月	2日（水）	坂綾中研教科研修会（本校で国語と保体の研究授業があります）
大化祭	10日（木）	第3回学習の診断
	12日（土）	綾歌郡教育文化祭（滝小）
	19日（土）	青春満祭（校内文化祭）
	21日（月）	振替休業日
	22日（火）	即位正殿の儀（祝日）
	28日（月）	第1回高校説明会



【高御座】